

<起動方法>

- ①UiPath をインストールしている PC で、「Main.xaml」をダブルクリックする。
- ②画面左上の「タブ：デザイン」の状態ですべての「ファイル」をデバッグ」をクリックする。



<目的>

PDF の特定の位置にある値を抽出して Excel に反映させる。

今回：4 月分の合計金額「80,000」と 5 月分の合計金額「235,000」を Excel に反映させる。

↓ 4 月分の PDF

○×合同会社		請求書	
〒999-9999		請求書番号 1001-01	
東京都中央区 XXXX99-99		日付 2019/4/30	
TEL: 090-9999-99999Web サイト			
株式会社 XXXX 御中		内容 合同企画	
		発注書番号 1001	
説明		金額	
企画費用		60,000	
ポスター印刷費		10,000	
機材設置費		10,000	
合計		80,000	
すべての支払先を○×合同会社に指定します。			
支払期限は 30 日以内です。			
ご利用ありがとうございます。			

↓ 5 月分の PDF

○×合同会社		請求書	
〒999-9999		請求書番号 1001-01	
東京都中央区 XXXX99-99		日付 2019/5/31	
TEL: 090-9999-99999Web サイト			
株式会社 XXXX 御中		内容 合同企画	
		発注書番号 1001	
説明		金額	
企画費用		120,000	
ポスター印刷費		55,000	
機材設置費		60,000	
合計		235,000	
すべての支払先を○×合同会社に指定します。			
支払期限は 30 日以内です。			
ご利用ありがとうございます。			

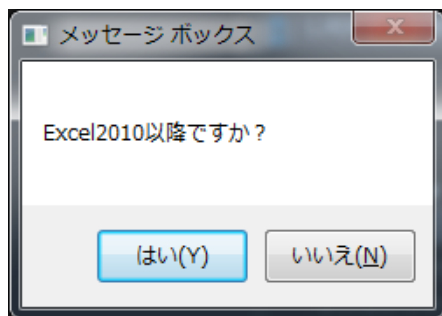
<データのセット>

- ①INPUT フォルダーに、PDF をセットする。
- ②OUTPUT フォルダーに、Excel をセットする。

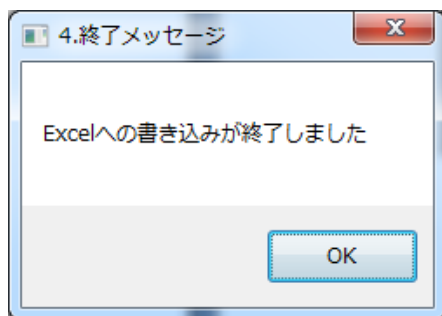
<使用方法>

- ①Excel2010 以降か？を選択する。

(Excel 関連のプログラムが 2010 以降かどうかで、変わるため)



- ②終了すると、下記のメッセージが表示されます。



- ③最下行の次の行から、情報が追記されている。

実行前

	A	B
1	ファイル名	合計金額
2		
3		



実行後

	A	B
1	ファイル名	合計金額
2	INPUT¥【○×合同会社】請求書_4月.pdf	80,000
3	INPUT¥【○×合同会社】請求書_5月.pdf	235,000

<応用>

今回は、「ファイル名を固定」などにしているが、追加のプログラムを書くことで、可変にすることも可能。

<フローチャート>

使用者用です。コードの流れではありません。

